

(様式1)

### 第 3 回

## 東郷小 学校 薩摩川内元氣塾実施報告書

平成29年6月13日～11月22日 実施

演題 未来に伝えよう、斧淵の宝

講師 東郷土人形保存会(赤坂・武・辰見・齋藤・久保田・塩満) 先生

### 塾の様子(写真)



### 主な感想等

(1) 児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 土人形作りで一番むずかしかったことは色つけです。特に顔はこまかくてぬりにくくて、苦労しました。</li><li>○ 粘土を型に入れて、形を作るときは楽しかったです。</li><li>○ 普通の絵の具で色をぬると思っていましたが、色のついた粉を水にとかしてぬることをはじめて知りました。</li><li>○ 土人形作りのにかわ液には動物のほねをまぜることを初めて知りました、。そのにかわ液を使って茶色い土人形に白い色をぬるところが一番楽しかったです。</li><li>○ 先生方が作り方を詳しく教えてくださったので、きれいな土人形を作ることができました。私はまた作りたと思いました。</li></ul>
(2) 教職員	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 土人形の由来や歴史に関する講話に始まり、型入れ・白塗り・絵付けと何度も来校して指導していただいた。子どもたちは、体験を通して郷土の文化をじっくりと学習することができた。完成した作品は、3月のおのぶっ祭で、公民館に展示し、保護者や地域の方々にも学習の成果を披露するとともに、斧淵地域に伝わる素晴らしい文化を知っていただく機会としたい。</li></ul>

### 参加者数

児童・生徒	18 名	教職員	1 名	保護者	0 名	地域の方	0 名
-------	------	-----	-----	-----	-----	------	-----